

# 八尾魅力発見!

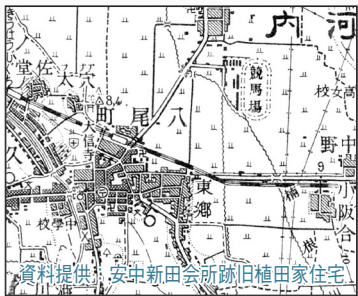
## その4

### 八尾にあった競馬場

本市は昭和23年4月に5カ町村が合併して市制施行されましたが、関係5カ町村の中でも、八尾町は明治36年8月に町制施行するという古い歴史を持ちます。

八尾町の地勢について、

八尾市史では「管内旧大和川遺跡の地の稍々丘陵を為している一小部分を除いては一望平坦である」(昭和58年発行)と記しています。



資料提供: 安中 新田 会新跡旧植田家住宅

この競馬場は、昭和7年に大日本帝国陸地測量部が発行した地図を見ると、現在の八尾中学校から生涯学習センター付近をすっぽり覆いこむ規模であったことが分かります。馬場・厩舎・スタンドなどを入れた敷地の総面積は4万8000坪といわれ、東京ドームの約3.3倍の広さになります。

しかしながら、昭和14年の「軍馬資源保護法」実施に伴い、八尾の競馬場は廃止とされ、前年の秋に行われた競馬開催が実質的な閉鎖であったということです。その後、次第に宅地化されて現在に至っています。

地方競馬の歴史に足跡を残した八尾の競馬場は、その短い歴史のせいか、資料にも乏しく、八尾市史においても1行程度の記述に終わっています。

八尾にあった競馬場に関するポスターや写真などの情報をお持ちの人は、魅力創造室までご一報ください。

馬は100余頭、馬券の総売上高は15万7509円。記事中では「八尾の町は全く競馬の町と化してしまった」と評されています。

### ☆問合せ先 魅力創造室

TEL 924・9375

FAX 924・0180